

# Contest

## 【過去の結果発表】

### 2007年金管アンサンブル変奏曲作曲コンテスト 結果発表

コンテストへの沢山のご応募ありがとうございました。

今回のカテゴリーBは、「かたつむり」「きらきら星」「かっこう」の3種類から選択していただいた曲を主題に、変奏曲に作曲していただきました。

今回も、たくさんの方々のご応募くださり、一次審査を5名の方が通過されました。

ちょうど、3主題からそれぞれの入選作品が選出され、下記の皆さんが入選されました。おめでとうございます。

後日、入選作品は出版されますので、皆さん楽しみにお待ちください。

また、現在、オリジナル作品作曲コンテストも開催中です。5/31が締切ですので、今回惜しくも入選をのがしてしまった皆さんも是非、また挑戦してみてください。

#### 入選作品 01：かっこう変奏曲（作曲：荻原和音）

試聴は→[こちら](#)

#### 入選作品 02：きらきら星☆アラカルト（作曲：矢吹雄介）

試聴は→[こちら](#)

#### 入選作品 02：変奏曲「かたつむり、南島へ」（作曲：丹羽俊介）

試聴は→[こちら](#)

#### 【入選作品 01 コメントとプロフィール】

##### ■楽曲について

##### ・楽曲に対するコメント

トランペットでいつもお世話になっているアーバン曲集第2巻の12の変奏曲のスタイルをヒントに考えて作りました。

霧の朝の風景をイメージした静かなテーマで始まり、かっこうや他の鳥たちが次々と起きて賑やかになっていき、最後は運動会のような忙しく速い曲調で終わります。また曲中の至る所で「カッコウ」という鳴き声を入れ、そのモチーフを使ったベルトーンなど工夫して面白くしてみました。

##### ・そのほかコメント

とても楽しんで作ることができました。

音出しに協力してくれた学校の友人、アドバイスをいただいた丸山和範先生に心から感謝したいです。

ありがとうございました。

##### ■プロフィール 荻原和音（おぎはらかずね）

国立音楽大学2年在学中、トランペット専攻（3歳よりピアノ、ソルフェージュを始める。）（編曲法を大学の授業で1年間、中村隆一先生に師事。）

#### 【入選作品 02 コメントとプロフィール】

##### ■楽曲について

「きらきらぼし」は、だれもが知っていて、多くの方にとってはどこか懐かしいような印象を与える曲でしょう。親しみやすいメロディは、私たちを優しい気持ちにしてくれます。

今回は、その「きらきらぼし」をいろんなやり方で料理してみました。

この料理にはテーマが2つあります。1つは、大人も子どもも「おいしい！」と言ってくれるような素直な味付けをすることです。

もう1つは、ポピュラーな食材だからこそ、「えっ、こんな料理の仕方があるの？」という驚きを感じてもらえる作品に仕上げることで。

ですから、演奏にあたっては肩の力を抜き、場面ごとの変化を楽しんで表現していただけると良いでしょう。

演奏者と聴き手の皆さんが、楽しい時間を味わってくだされば幸いです。

##### ■プロフィール 矢吹雄介（やぶき ゆうすけ）

1981年生まれ。滋賀県在住。中学から大学まで吹奏楽部等でトランペットを吹く。

現在はマーチングバンドに所属。作曲は独学。

#### 【入選作品 03 コメントとプロフィール】

##### 楽曲について

「でんでんむしむし・・・」の主題をカリブ音楽風、沖縄民謡風など様々な曲想の中で変奏・展開しています。

技術的に無理のない範囲で、全てのパートに満遍なく見せ場を用意しました。

全体を貫くコンセプトは「南の海の歌と踊り」です。序奏と中間部の緩徐部分はたっぴりと歌い、テンポの速い部分は「踊り」をイメージして、メリハリのある演奏をして頂ければと思います。

##### ◆コメント

前回応募したオリジナル作品作曲コンテストの講評で、多くの示唆に富むアドバイスを頂戴し、金管アンサンブルの奥深さ、面白さを再認識させられるとともに、とても励みになりました。今回も一次審査を通過して講評を頂くことを目標に再挑戦したところ、思いがけず入選させて頂き、大変嬉しく光栄に思っております。審査員の皆様をはじめ関係の方々に深く感謝申し上げます

##### ■プロフィール 丹羽俊介（にわ しゅんすけ）

1965年、名古屋市生まれ。

中学、高校の吹奏楽部でトランペット、指揮を担当。大学ではラテンバンドでトランペット、キーボードを担当。現在は横浜市在住の会社員。作曲は独学。

#### 【審査員】

三澤 慶（ズーラシアンブラス・クラシック担当音楽監督 トランペット奏者、作曲家、侍 BRASS メンバー、2006年度全日本吹奏楽コンクール課題曲作曲者）

高橋宏樹（ズーラシアンブラス専属作編曲家 2005年度全日本吹奏楽コンクール課題曲作曲者）

石川亮太（ズーラシアンブラス専属作編曲家）

大塚治之（ズーラシアンブラス制作者）

#### 【総評】

今回のコンテストは非常に実り多いものとなりました。

シンプルなテーマによる変奏曲が課題だけに、一次通過作品を中心に、かなりそれぞれの趣向を凝らしたものが多く見受けられました。

また一方で、アレンジやコード進行に変化の少ないものや、良いアイデアをまとめきれない作品も多く、あと一歩出版に値するに及ばないものも多数ありました。

今回に限らず、「自分がお客さんだったら、どんな事が起こったら楽しいか」を考えることが、良い作品を産む近道だと思えます。

(2008.1.30 三澤 慶)